

清流 ニュース

発行所
八王子市子安町 1-22-25
清流寺
清流ニュース編集室
電話(042)646-0287(代)
FAX(042)644-1164
http://seiryuji.jp.org/

令和5年度総祈願

本年度教化誓願達成・学徒・教務員増加
日鏡上人五ヶ年報恩御奉公・寺内境内整備御有志運動推進
高祖ご降誕八〇〇年慶讃本山大法要 参詣御奉公成就
甲乙御講願主増加・御講御総講・御会式参詣推進 教養会活動充実
励まし声かけ助行・積極的御法門聴聞・御利益感得口唱実践

六月の御総講日

一日 十時	御修行日
七日 十時	バーズデー総講
十三日 十時	高祖御命日
十七日 十時	開導御命日
廿五日 十時	門祖御命日
十二日 十時	高祖御速夜
十六日 十時	開導御速夜
廿四日 十時	門祖御速夜
三十日 十時	歡尊御命日
於 羽村別院	

令和五年

弘通年度も後期に突入

結実の年円成をめざして！

高祖大士ご降誕八百年慶讃
ご奉公の期間も残すところ半年たらずとなり、令和五年度の弘通年度も後期に入りましたが、コロナ禍の影響で、慶讃ご奉公も一年延期され、本年が結実の年となりました。



つづれ織り運動の総まとめ

つづれ織りとは、教化というヨコ糸と、法灯相統というタテ糸を紡いでゆき、立派な織物を織り上げるということです。

結実の年も残すところ六月となつてしまいましたが、この半年間を実りあるご奉公をめざし、お祖師様にお喜びのいただけるよう、ご弘通への熱意をもつて悔いのないご奉公に精進いたしました。

宗門総回向料

奉納のお勧め
六月廿五日 奉納締切
有縁の霊魂を一霊でも多く

本年の宗門総回向は、来る七月に奉修される開導聖人御正当会式に併修されます。

宗務本庁財務局より発せられた「宗門総回向料ご奉納のおすすめ」によると、総回向料奉納の功德が示されております。

- ①三祖はじめ先師への「ご恩返し」ができる
- ②ご因縁のある方々の「ご回向」ができる
- ③御講有が「ご回向」してください
- ④罪障消滅と祈願成就の「ご利益」感得ができる
- ⑤本山護持と宗門ご弘通発展のための功德になる

以上のごことがらをよくわきまえて志を厚く奉納させていただきます。

六月廿四日

当山初代住職
権大僧日序上人祥月ご命日

今日廿四日は、当山初代住職・権大僧正日序上人の祥月ご命日です。

当日は、羽村別院に於て、門祖聖人御速夜総講に併修してご祥月法要が営まれます。御総講終了後、ご墓所にて一座の御回向をさせていただきます。

くことになっております。どうぞ一人でも多くお参詣、お焼香されることをお勧めいたします。

六月 朝参詣強調週間と 合同御利益感得祈願助行

六月の朝参詣強調週間は、二日より六日までの開催となりますが、五日(月)に御利益感得祈願助行が実施されることになりました。

六月二日(金)元八王子教区

三日(土)八王子西教区

四日(日)八王子東教区

五日(月)合同祈願助行

六日(火)八王子南北教区

弘通年度も後期に入り、たので、教化必成をめざして朝参詣に頑張りました。



同帰亭要語録

ともあれ教化を

上行所伝の一大秘法とは
題目の五字也此五字を我も唱へ人にもすゝむる処が則此経の御本意也 (出離大要抄)

昔の職人は親方についてある一定期間只働かされましたが、これが、「年季奉公」というもので、仕事を覚えるのが主で、この場合「どのくらい働いたから、いくらになるか」という事には関係がなかった

五年で半人前、十年経つて一人前、十五年経つと他人に教えるようになるというまがやってみて、それらはすべてトライアル・アンド・エラーと申します。つまり「試行錯誤」の連続であり、やっ

るうちにエラーがだんだん減つてゆき、遂にはトライアルだけに「それが楽しみで、それが職人の生き甲斐であった」ということでもあります。

最初は何事でも仲々難しいものであるがともかくトライアルしなければ話になりません。やっ

は、この本門の肝心上行所伝のお題目を受持口唱するより外にないわけですから、何と

心下る。故に我身罪障消滅の爲には折伏第一也と云々。故に当宗は折伏宗也。信心宗也。折伏せざれば利生顕はれず、法弘まらず。人を助けがたし。

(8-26好要一談)

と御指南下されてあり、ひとの爲にも、おのれの爲にも「教化」をしなければ、佛立信心にならないのです。

「ともあれ教化を」というのが本月の御妙判です。法華経の御心なるぞ信者達折伏をせよ、皆が皆まで